

若松区連合音楽会

（日時：11月10日（金） 場所：若松市民会館）

代表 3年4組 ご苦労様でした。

今年度のテーマ

凡事徹底・自ら動く



昨年度までは、連合音楽会では、学年合唱を発表していましたが、生徒数が増えたこともあり、今年は、文化発表会の合唱コンクールで優勝した学級が出演しました。

本年度は、3年4組（担任 眞崎英子）が、洞北中学校の代表として、若松区連合音楽会に出演しました。トップバッターでしたの

で、緊張するのではと少し心配しましたが、ステージ上での態度も良く、堂々と歌っていました。とても立派でした。引率した眞崎先生も喜んでいました。

伝統文化学習 3年 箏の学習（音楽科）



本校では、国際交流を進めるとともに、教科学習の中で日本の伝統文化学習に取り組んでいます。1年では、家庭科の教科の中にある「着物の着付け」、2年では、歴史や家庭科で学ぶ「茶道」、3年では、音楽科で箏演奏を、授業の中で、全員が行います。平成33年度から完全実施となる新学習指導要領の中にも、国際理解教育とともに、すべての教科を通じて伝統文化学習を大切にしていくことが、提唱されています。

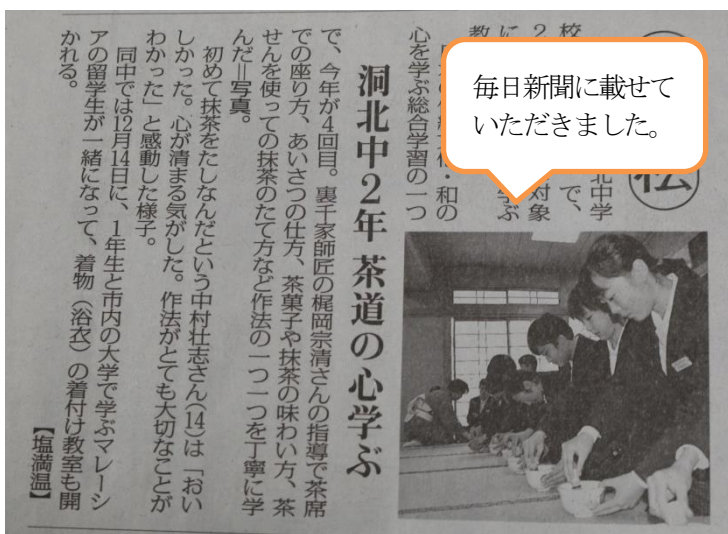
3年生は、毎年、音楽の授業で全員箏の練習をします。最初は、つめを付け、一つ一つの音を鳴らすことから始まり、1時間の最後には、「さくら」を演奏することができました。

習ってみると、意外に分かり易く、男子も女子も上手に弾けるようになりました。

<生徒の感想>

初めて箏に触ってみて、うれしかった。さくらが弾けるようになったので、自分でも驚きました。とても良い音色で、また機会があれば演奏してみたいと思いました。

伝統文化学習 2年 茶道体験（家庭科）



2年生は、茶道に取り組みました。以前本校で勤務されていた内田先生（現 上津役中学校教頭）のお母様に、この4年間指導していただいています。

床の間の掛け軸、花などの説明、お辞儀の仕方（真、行、草）、簡単なお茶の歴史について説明していただき、その後、お菓子の正式な食べ方、お茶のいただき方を習いました。お弟子さんたちがされる姿をしっかりと見て、いよいよ自分たちで取り組む番です。

「和菓子を初めて食べました。」「抹茶は苦いと思っていましたが、お菓子を食べた後でいただくとてもおいしかったです。」「良い経験になりました。」などの感想があがっていました。

税の作文で表彰されました。おめでとうございます。



夏休みの課題で応募した税の作文において、東山藍さんが教育委員会賞を、東菜奈さんが若松税務署長賞をいただきました。校長室で、税務署の方に表彰していただきました。おめでとうございます。